


▶ サイトマップ

🔍 検索

MAIN MENU

- 製品情報
- 診断・治療情報
- 学会・研究会情報
- 機器取り扱い情報
サービス情報
- サポートツール
- お問い合わせ
- クリニック情報
- コメディカル情報

内視鏡お客様相談センター
 **0120-41-7149**
 ヨイナインシキョウ
 開設 8:45~17:30 (弊社営業日)
 時間 8:45~15:00 (土曜日)

Q&A MEDICALTOWN O&A
 よくある質問と回答

会員情報変更・
パスワードお問い合わせなど

**EVIS LUCERA 上部消化管汎用ビデオスコープ
OLYMPUS GIF TYPE KH260**



斜視型ビデオスコープに高画質ハイビジョン対応CCDを採用。高精細画像と広い視野角で精度の高い診断をサポートします。直視型スコープでは困難な部位の観察・処置が容易に行える斜視型ビデオスコープです。ハイビジョン対応CCDの採用で、飛躍的な高画質化を実現しました。また、EVIS LUCERA SPCTRUMと組み合わせることで、NBI機能を最大限に活用することができます。さらに鉗子起上台を装備しているため、生検や処置の狙撃性にも優れています。

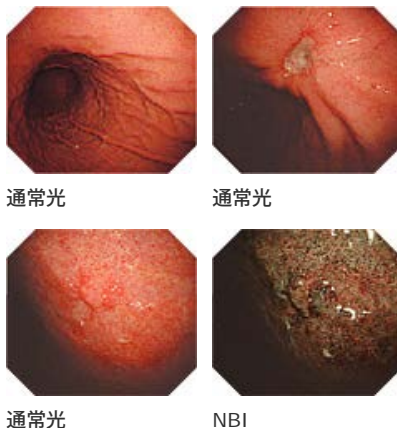
*粘膜表層の毛細血管や粘膜微細模様を強調表示する「狭帯域光観察 (NBI = Narrow Band Imaging)」。

NBIおよびNarrow Band Imagingは、オリンパス株式会社の登録商標です。

概要 仕様・性能

ハイビジョン対応CCD+NBI 微細な血管や粘膜の表層構造までリアルに再現。

GIF-KH260では、より高画質・高品位な画像を提供するため、ハイビジョン対応CCDを採用しました。ハイビジョン画像の飛躍的な情報量の増加が、微細な血管や粘膜の表層構造までもリアルに再現するクリアな画像を実現しました。さらに、EVIS LUCERA SPCTRUMと組み合わせることで、NBI機能を最大限に活用できます。高精細なハイビジョン画像とNBI画像が、迅速かつ精密な観察をサポートします。



斜視+視野角120° 直視型スコープでは困難な部位の観察・処置が容易。

GIF-KH260は、前方斜視45°の斜視型ビデオスコープです。胃体部後壁や胃角部、十二指腸球部といった直視型スコープでは観察が困難な部位も、斜視型スコープなら正面視が可能で、観察・処置が容易に行えます。さらにGIF-KH260では、視野角120°を実現。より精度の高い観察・処置をサポートします。



水切れ性の向上 噴霧ボタンの装備で検査時のイライラを解消。

GIF-KH260は噴霧ボタンを装備。先端レンズ周辺に高圧で霧を吹きつけることで、洗浄性の向上を実現しています。



オートホワイトバランス スコープID機能もたらす検査準備の効率化。

LUCERAスコープには、スコープの機種、ボディナンバー、スコープの基本仕様、ホワイトバランスといったスコープ固有の各種

SUB MENU

製品カタログの検索

🔍 検索

カタログお取り寄せ

誠に恐縮ですが、資料は医療御施設様宛にお送りしております。販売店様のご依頼は、御担当地域のオリンパス支店営業所へ御相談をお願い致します。

支店・営業所一覧

- NBI Narrow Band Imaging<狭帯域光観察>
- 消化器内視鏡システム
- スコープラインアップ
- 細径経口経鼻内視鏡
- 大腸内視鏡
- 小腸内視鏡関連製品
- カプセル内視鏡システム
- 胆膵内視鏡システム V-System
- 内視鏡治療用処置具
- 内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) 関連製品
- 高周波焼灼電源装置
- 洗浄・消毒・滅菌 (CDS)
- 内視鏡室マネージメントシステム
- 超音波内視鏡システム
- 内視鏡関連製品

情報を、メモリーチップに蓄積しておく機能が装備されています。LUCERAシステムに接続すると、これらの情報を自動的に通信するので、検査のたびにホワイトバランスを取る必要はなくなりました。



[ページの先頭へ戻る](#)